

## ① 制度の概要

熊本県内で異業種から農業へ参入する企業、または参入後3年以内の企業を対象に、販路づくりから生産体制の整備、6次産業化までを支援する制度です。地域と調和した参入を促し、農業を通じた地域振興と企業の事業定着をねらいます。特に**地域と連携した持続可能な農業モデル**の構築が評価の軸になります。

## ② 支援内容

## □ 参入企業スタートアップ支援事業

新規参入や参入初期の立上げを支援

最大1,000万円

補助率: 1/3以内

県南地域市町村は1/2以内に優遇

## □ 参入企業ステップアップ支援事業

規模拡大・6次産業化の挑戦を後押し

最大1,000万円

補助率: 1/3以内

点数評価により上限額が変動

## ◎ 対象となる経費

## 【スタートアップ支援】

- 販路開拓の調査、販売施設改修
- 作物導入、試験栽培・研修受講
- 加工品開発、試作・機械整備
- 農地の整地や暗きよ等簡易整備

## 【ステップアップ支援】

- 加工施設・機械導入(販売設備含)
- 集出荷・貯蔵施設、関連機械
- 付帯工事、既存施設活用の改修
- 中古品、汎用品、車両は対象外

## ● 対象者

- **市町村と地域調和協定の締結必須**
- 熊本県内で農業に参入する企業
- 参入後3年以内の企業も対象
- 農業従事者を3人以上確保
- 県内に事業所・登記があること

## ▲ 補足事項

- 要件を満たしても審査があり必ずもらえるわけではありません。

## ③ 採択率向上のポイント

- 市町村と協定内容を具体化
- 地域課題と自社強みの接続
- 雇用・従事者増の計画を明確に
- 収益モデルと販路の根拠提示
- 既存農家との役割分担を記載

## △ 戦略的分析

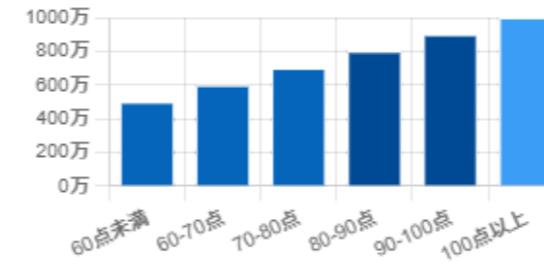
## 【スタートアップ活用の視点】

- 参入初期の投資を段階化
- 小規模実証で失敗コスト減
- 加工・直販で付加価値を先取り
- 県南の補助率優遇を最大化

## 【ステップアップ活用の視点】

- 点数表を意識し雇用と面積拡大
- 6次化は原料と販路を同時設計
- 機械導入は仕様を数値で明記
- 取得資産は処分制限を想定

## △ 点数別の補助上限イメージ



データ: 実施要領 2025年度  
点数が高いほど上限が上昇

## ④ 活動事例と分野

活動分野	代表的な取組例
露地・施設野菜参入	県内農家と連携し契約栽培
畜産・飼料作物導入	ICTで飼養管理と省力化
加工品開発・直販	6次化で地域ブランド創出
集出荷・貯蔵の整備	物流効率化とロット拡大

## ⑤ 専門家活用のススメ

- 行政書士・診断士: 計画書と採点対策
- 農業コンサル: 栽培計画と収益試算
- 建築・設備技術者: 仕様と見積整理

## ⑥ 必要書類とチェックポイント

\*このレポートは生成AIにて作成されています【2025/12/10作成】

提出書類	チェックポイント
交付申請書 (様式1/2)	□ 目的・経費・期間の整合確認
事業計画書	□ 雇用、面積、収益の根拠明記
見積書・仕様書	□ 3者見積で価格妥当性を示す □ 中古不可、型番と数量を特定
地域調和協定書の写し	□ 締結済み又は締結予定を記載

## ⑦ 申請スケジュール

## ● 事前準備

- ・市町村と協定協議、参入計画整理
- ・見積・計画書作成は1か月目安

## ● 公募期間

2025年4月18日～随時 (2025年度末までに事業完了)

## ● 審査期間

申請後おおむね1～2か月 (目安)

## ● 採択結果通知

審査完了後、県から順次通知

## ● 交付決定

- 採択後に交付申請、決定後着手
- 完了後30日以内に実績報告

## ⑧ 問い合わせ

## 制度詳細

<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/73/210306.html>

詳細な手続きや公募要項は必ず制度詳細ページをご確認ください。

## お問い合わせ

熊本県農林水産部 食のみやこ推進局

流通アグリビジネス課 企業参入・6次化支援班

〒862-8570 熊本県熊本市中央区水前寺6丁目18番1号

電話: 096-333-2377